

# ボートレース大村

大村ボートレース場

## ボートレース発祥の地



ボートレース大村は、昭和27年、全国で初めてモーターボートレースを開催した「ボートレース発祥の地」です。

平成27年には、新スタンドが完成し、平成30年9月からは、ナイトレースを開催しています。

モーターボート事業の収益は、福祉や教育事業、道路やインフラ整備など、本市の社会基盤や福祉の充実に大きく寄与しており、これまで市の財政に780億円を繰り入れているほか、平成27年度から周辺環境整備として大村公園や周辺の道路整備を行っています(約4億円)。

また、令和2年度には新型コロナウイルス感染症対策として、県内のコロナ入院対応医療機関および大村市医師会に対して総額1億3千万円を寄附し、そのほか市内店舗で使える「特別クーポン事業」や大村特産品を応援する「コロナに負けるなキャンペーン」など約6200万円の事業を行いました。

今後もさらなる売上拡大を図り、市の財政に大きく貢献していきます。



白熱するレース



入場門を彩るイルミネーション